

## お知らせ

### ワシントン条約附属書の改正に伴うヒツジ類の学名変更について

令和元年12月3日  
経済産業省貿易経済協力局貿易管理部  
野生動植物貿易審査室

### ワシントン条約附属書の改正に伴うヒツジ類の学名変更について

第18回ワシントン条約締約国会合において同条約附属書の改正が決定され、ヒツジ類（*Ovis ammon*（和名：アルガリ）及び*Ovis aries*（和名：ヒツジ）の学術名が下記のとおり変更されました。今回の改正は、『*Ovis aries*のうち飼育された標本については、この条約の適用を受けない』の記載が同条約附属書から削除され、改正後は条約の適用を受ける種の学術名のみが掲載されることとなります。

あくまで学術名の変更であり、規制対象の変更ではないため、今後においてもヒツジの一部（毛、皮及び肉）を用いて製造されるヒツジ関連製品については条約の適用を受けませんが、附属書Ⅰ及び附属書Ⅱに該当する貨物については、従来どおり輸出入の規制の対象となります。

税関当局より当該貨物が同条約附属書に掲載されている種に係るものであるか否かを問われた場合は、「学術名を記載した書類」を提示してください。これらの書類は、輸出入者又は通関業者がインボイス等にその旨を付記したものでも差し支えありません。

なお、平成29年4月6日付け「「お知らせ・ワシントン条約附属書表記の改定後におけるヒツジ関連貨物の輸出入について」の廃止について」は、本お知らせの発出に伴い、廃止致します。

記

1. *Ovis ammon* (和名:アルガリ)

附属書	旧学術名	新学術名
I	<i>Ovis.ammon.hodgsoni</i>	<i>Ovis.hodgsoni</i>
	<i>Ovis.ammon.nigrimontana</i>	<i>Ovis.nigrimontana</i>
II	<i>Ovis ammon</i>	<i>Ovis.ammon</i>
		<i>Ovis.collium</i>
		<i>Ovis.jubata</i>
		<i>Ovis.darwini</i>
		<i>Ovis.karelini</i>
		<i>Ovis.poli</i>
		<i>Ovis.severtzovi</i>

2. *Ovis aries* (和名:ヒツジ)

附属書	旧学術名	新学術名
I	<i>Ovis.aries.ophion</i>	<i>Ovis. gmelini</i> (キプロスの個体群に限る。)
	<i>Ovis.aries.vignei</i>	<i>Ovis.vignei</i>
II	<i>Ovis.aries.aries</i> (飼育されているものを除く)	<i>Ovis.cycloceros</i>
		<i>Ovis.arabica</i>
		<i>Ovis.bocharimensis</i>
		<i>Ovis.punjabiensis</i>

対象外	<i>Ovis.aries.aries</i> (飼育された標本)	<i>Ovis.aries</i>
	<i>Ovis.aries.isphahanica</i>	<i>Ovis.isphahanica</i>
	<i>Ovis.aries.laristanica</i>	<i>Ovis.laristanica</i>
	<i>Ovis.aries.musimon</i>	<i>Ovis.gmelini</i> (キプロスの個体群を除く)
	<i>Ovis.aries.orientalis</i>	-

(本件に係る照会先)

経済産業省貿易経済協力局貿易管理部野生動植物貿易審査室

電話 03-3501-1723

FAX 03-3501-0997